

全市区町村アンケート

マイナポイント事務負担、96%

トラブル対応追われ

と反発する意見が続出した。アンケートは7~8月に実施。全市区町村長の84%に当たる1460人が回答した。

評価する「が計69%」、「評価しない」「どちらかどっちか」「どちらかどっちか」といえれば評価しない」の計24%を上回った。

全国の市區町村長を対象に共同通信が実施したアンケートで、90%がマイナンバーカードに関する事務負担を重いと感じていることが1日、分かった。交付申請の急増により事務量が拡大し、個人情報のひも付けミスなどのトラブルも相次ぎ住民対応に追われているためだ。来年秋に廃止予定の健康保険証の代わりとなる「資格確認書」発行の事務負担を不安視する声も田立つた。

【4面に表記深層】

マイナポイント事業などの普及率が高い自治体が進めるカード普及促進策は70%近くが評価したも優遇する措置は「不適切だ

8/12 8月4

テム障害や災害時対応「住民の苦情対応」が並んだ。

政府のカード普及促進策

に対し、勝山市が「評価する」、福井県など10県・

市町は「どちらかといえば

評価する」としたが、おお

い町は「むづかしいと」、しば

評価しない」とした。坂井

市は「その他」を選び、「市

民の混乱や自治体の事務負

担の増大を招き、もう少し

時間をかけて取り組む必要

があつたのではないか」と

指摘した。

おおいた町は、カード普及

評価する」とした市町か

ば評価する」とした市町か

と評価。「むづかしいといえ

ど」と同様の意見が上が

率が高い自治体への地方交付税の配分を優遇する措置について「カード取得

などと同様の意見が上がった。

県は「度重なる不眞合で

国民の信頼が損なわれてい

る現状に危惧している」と

し、総点検は市町への真想

が大きいため「財政支援を

含めて環境を整備し、地方

の意見を丁寧に聞きながら

進めてほしい」とした。

(青木伸方)

県内 もの割超 負担減求める声

共同通信が行ったマイナ

ンバーカードに関する自治

体アンケートで、福井県内で

も回答した12市町長のうち

の割超の11市町長は、事務

負担が「重い」「やや重い」

とした。各市町からは「一

連のトラブルの事後対応で

職員負担が増えたこと」(小

浜市)「自治体に過度な負

担をかけることがないよう

対処してほしい」(福井市)

などと負担軽減を求める

声が相次いだ。高浜町のみ

が「普通」とした。

健保証を廃止してマ

イナカード一本化する方

針への課題についてば「医

療機関での混託を懸念する

声が最も多く、福井市やあわ